

社員の皆様へのメッセージ

株式会社 イナテック

代表取締役社長 稲垣良次

2020. 7
No.323

“新型コロナウイルス”で世界が変わる日本が変わる

私の感想ですが新型コロナウイルスはワクチン等の開発ができれば3密(密閉・密集・密接)やマスクの着用等は解消されと考えます。

ただ新型コロナウイルスをきっかけに日本が変わらなければならないことは沢山あります。

- ・ 書籍のデータ化や国民のID管理化
- ・ 在宅勤務
- ・ 非接触
- ・ Web診療
- ・ Web会議
- ・ 仕事のやり方
- ・ 間接(事務)仕事のOUTPUT(成果)の見える化

・ 書類・資料・押印の電子化

このように世界から見たらおかしな日本独自の常識に気づけた事が今回の教訓ではないでしょうか。反対に、この中には沢山のビジネスチャンスも含まれております。

イナテックの加工点技術を生かせる項目は多々あります。先月のメッセージに書かせていただいた「シングル段取り治具」なども沢山のビジネスチャンスのひとつです。この“新型コロナウイルス”から学んだ、イナテックもやらねばならないことを次項で取り上げます。

技術・事務間接のムダ

「豊田章男」片山修著で出てきたTPSのムダがまさしく今後イナテックが取り組まなければならないことだと考えております。

『事務職場の7つのムダを排除』

- ・ 根回しのムダ
- ・ 会議のムダ
- ・ 資料のムダ
- ・ 調整のムダ
- ・ 上司のプライドのムダ

・ マネリィのムダ

・ 1つこのムダ

「根回しのムダ」

自分の職場を守るため途中で案件が却下されないように水面下で動いて出来レースに持っていく。根回しのために読まない資料までつくる。

「会議のムダ」

決めもしない人まで出席する会議

「資料のムダ」

使いもしないデータのグラフ化

会議に間に合わせるためだけの資料

これらは新型コロナウイルス問題よりも前にトヨタ様は気づいていたムダなのです。それをこの新型コロナウイルス問題で、しみじみと実感できたのではないのでしょうか。

それではイナテックは何をするのか紹介いたします。

① 朝礼の廃止

朝礼は3密の典型です。本当に部下の方々に伝わっているのか、理解できているのか、フォロー

私は1993年(27年前)に朝礼を止めました。その理由は同じです。本当に各社員の人に確実に伝えるには、自分で書いたメッセージを皆さんの給与袋に必ず入れることでした。伝えたい事は事前に書いて伝えたい人に読んでもらいサインで確認して下さい。

出退勤打刻を徹底し残業ゼロ化することです。つまり“1分残業”のようなダラシない時間管理はやめようということです。それが出来ないようでは通常時間内の仕事のやり方はあやしいものです。

トヨタ生産方式のムダにあつたように、決めもしない人が出席してませんか。何も発言しない人が出席してませんか。（何のために会議に出席しているのですか）そんな人は後から電子レポートを見れば十分でしょう。会議に出席するべきではないと思うし、招集してはいけません。

また会議は時間を定め、資料は簡単明瞭を心掛け効率良く運営して下さい。

現在の新型コロナ問題下では急を要する仕事がない限り休業していただいています。それで会社運営に困らなければ、その仕事は無くてもよいのかもしれませんが。「新型コロナウイルス」は「今までの仕事を見直してみなさい」と信号を送ってくれてると思います。

4月、イナテックで製造間接(生技・品証・工務・製造技術・保全・購買・生管)の残業時間が、この新型コロナウイルス問題下でも減りませんでした。

5月、6月は計画的に休業を取得していたきました。その5月、6月の出社した勤務時間製造間接の本当の仕事なのです。この2カ月でせっかくムダ取りを行ってきたのに、製造間接の一日のアウトプットを明確にし、切りがついたら退社するか時間有給を取ってください。そして残業時間ゼロを継続してください。

2019年12月23日 日経新聞より

「歯周病が肺炎のほか、心筋梗塞や脳卒中、糖尿病などとさまざまな病気に関わっている可能性が指摘されている。歯周病は毎日の正しい歯磨きで予防でき、発症しても治療すれば重症化を防げます。

今新型コロナウイルスにおいて、肺炎や心筋梗塞の方々が重症化する記事は沢山発表されています。

この歯周病も、その点では無視できないこと
とです。また高齢者には特に高いリスクにな
るので気をつける必要があるということです。
私も15年くらい前から毎月必ず歯医者さ
んに出向き、歯周病のチェックと歯の掃除を
行い自己管理しています。社員の皆さんも新
型コロナウイルス対策の一環として歯磨きと
通院をおすすめいたします。

ひまな時でも、ただぼんやりと過ごさぬようにすれば、多忙な折にそれが役に立つ。静かな所でも、心をゆるめないうちにすれば、活動する折にそれが役に立つ。人に見られない所でも、人を欺き悪事を隠すことをしないようにすれば、公の人前でそれが役に立つ。